

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
【発行日】令和 7 年 4 月 2 日(2025.4.2)

【公開番号】特開 2024-138469(P2024-138469A)  
【公開日】令和 6 年 10 月 8 日(2024.10.8)  
【年通号数】公開公報(特許)2024-188  
【出願番号】特願 2024-112100(P2024-112100)  
【国際特許分類】

H 0 4 N 1 9 / 7 0 ( 2 0 1 4 . 0 1 )

10

【 F I 】

H 0 4 N 1 9 / 7 0

【手続補正書】

【提出日】令和 7 年 3 月 24 日(2025.3.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 1 つのプロセッサが実行する、符号化映像ビットストリームを復号する方法であって、

前記符号化映像ビットストリームからコーデッドビデオシーケンス(CVS)を取得するステップと、

前記 CVS から取得されるコーデッドビデオレイヤシーケンス(CLVS)のシーケンスパラメータセット(PPS)ネットワーク抽象化層(NAL)ユニットに含まれる PPS を取得するステップであり、前記 PPS を含むものである前記 PPS NAL ユニットの層識別子は、ピクチャパラメータセット(PPS)NAL ユニットの層識別子によって直接参照され、前記 PPS NAL ユニットの層識別子は、前記 PPS NAL ユニットの層識別子を含み、前記 CVS 内の前記 CLVS によって参照される全ての PPS において PPS parameter \_ set \_ id シンタクスの値が同じである、ステップと、

30

前記 PPS NAL ユニットの層識別子に基づいて、符号化ピクチャを復号するステップと、

前記復号したピクチャを出力するステップと、

を有する方法。

【請求項 2】

前記 PPS NAL ユニットの時間識別子がゼロに等しい、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記 PPS NAL ユニットの層識別子は、前記 PPS NAL ユニットの前に、前記少なくとも 1 つのプロセッサに利用可能であり、且つ

40

前記 PPS NAL ユニットの層識別子は、前記符号化映像ビットストリームに含まれるピクチャヘッダ(PH)NAL ユニットの層識別子及び前記符号化映像ビットストリームに含まれる少なくとも 1 つのコーデッドスライス NAL ユニットの前に、前記少なくとも 1 つのプロセッサに利用可能である、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記少なくとも 1 つのコーデッドスライス NAL ユニットの層識別子が、前記 PPS NAL ユニットの層識別子より大きい又は等しい、請求項 3 に記載の方法。

50

## 【請求項 5】

前記 P H N A L ユニット、前記少なくとも 1 つのコーデッドスライス N A L ユニット、及び前記 P P S N A L ユニットは、単一のアクセスユニットに含まれる、請求項 3 に記載の方法。

## 【請求項 6】

前記 C V S は更に、ステップワイズ・テンポラル・サブレイヤ・アクセス ( S T S A ) ピクチャに対応する S T S A N A L ユニットを含み、

前記 S T S A N A L ユニットは、前記 P P S N A L ユニットと前記少なくとも 1 つのコーデッドスライス N A L ユニットとの間には位置しない、

請求項 3 に記載の方法。

10

## 【請求項 7】

前記 P H N A L ユニット、前記少なくとも 1 つのコーデッドスライス N A L ユニット、前記 P P S N A L ユニット、及び前記 S T S A N A L ユニットは、単一アクセスユニットに含まれる、請求項 6 に記載の方法。

## 【請求項 8】

前記 P P S N A L ユニットの時間識別子が、前記 S T S A N A L ユニットの時間識別子に等しい、請求項 6 に記載の方法。

## 【請求項 9】

前記 P P S N A L ユニットのピクチャオーダカウンタ ( P O C ) が、前記 S T S A N A L ユニットの P O C 以上である、請求項 6 に記載の方法。

20

## 【請求項 10】

符号化映像ビットストリームを復号するための装置であって、当該装置は、

プログラムコードを格納するように構成された少なくとも 1 つのメモリと、

前記プログラムコードを読み出し、前記プログラムコードによって命令されるように動作するよう構成された少なくとも 1 つのプロセッサと、

を有し、

前記プログラムコードは、前記少なくとも 1 つのプロセッサによって実行されるときに、前記少なくとも 1 つのプロセッサに請求項 1 乃至 9 のいずれか一項に記載の方法を実行させる、

装置。

30

## 【請求項 11】

コンピュータに請求項 1 乃至 9 のいずれか一項に記載の方法を実行させるコンピュータプログラム。

40

50